

2022-2023
週報



RI会長 ジェニファーE. ジョーンズ
RIテーマ 『イマジンロータリー』

地区ガバナー 村田 貴紀
地区スローガン 『地域と世界でつながる力を磨き
奉仕を実践しよう!』



イマジン
ロータリー

国際ロータリー
第2570地区

狭山中央ロータリークラブ

会長 渡邊高治 会長エクソ 副会長 寶積英彦 幹事 小林奈保絵

事務所 〒350-1305 狭山市入間川1-24-48
TEL: 04-2952-2277 FAX: 04-2952-2366
E-mail: schuohrc@p1.s-cat.ne.jp HP: https://www.schuohrc.org
例会場 ニックス 〒350-1305 狭山市入間川4-25-3 TEL: 04-2954-9595



[第3グループ 例会日: 新狭山目 入間南西 飯能西 日高西 狭山中央金 所沢西 新所沢西 所沢西西 所沢東西 所沢中央目]

第1323回 (2月24日) 例会の記録

点鐘 渡邊高治会長
合唱 我らの生業
第2副SAA 稲見会員 菊田会員
出席報告 出席向上委員会 沼崎正徳委員長

会員数	出席者数	出席率
20名	12名	70.59%

本日のお客様 浜野貴子 SAA

一般社団法人日本郷土民謡協会
公認教授 寺本 隆夫 様

パスト会長の時間



宮岡 宏太郎 パスト会長
(2006-2007 年度会長)

— 「パスト会長の時間」のはじまり —

「パスト会長の時間」は私が会長の時にはじめました。当時は月に4回例会があり、私は毎週「会長の時間」で話すのが非常に苦痛でした。そこで、あるパスト会長に

「何とか代わりに話をしてほしい」と持ちかけると、快く引き受けてくれました。このことがきっかけではじまり、あれから17年も続いているのです。これだけ「パスト会長の時間」が続いたのは、何か意味があったのだと嬉しく思うと同時に、皆様に助けていただいたことにとっても感謝しています。

狭山中央 RC のチャーターメンバーとして今年で30年お世話になっています。今の会員20名のうち半数以上の11名が会長経験者。その中で私が一番古いパスト会長になってしまいました。感慨深いものがあります。私の仕事は農業なので情報には少々疎いため、青年会議所やロータリークラブのような異業種交流のある団体に入ったことはとてもよかったと思っています。ロータリークラブに入会した時、会員の皆さんは非常に個性豊かな方々ばかりで、「ロータリーとは人のふり見て我がふり直すところ」と教わりました。「あんな人になりたい」と思える人がたくさんいましたが、「あんな人になりたいくない」と思う人もたくさんいたなあと懐かしく思い出しました。

— 四つのテスト —

ロータリーの「四つのテスト」。わかりやすく優しい言葉ですが、実は非常に重みのある、意味のある言葉だと思っています。

私は、6年間ロータリーを離れて農協の組合長をしていたことがあります。大きな組織の責任ある立場になって、ロータリーの「四つのテスト」の重要性をつくづく感じました。

農協は正准組合員10万人、職員1300人の大所帯ですから、何を決めるにも全員賛成ということはなく、必ず反対意見がでます。皆の意見を聞いたうえで決断しなければなりません。その重要な決断をする際、この四つのテストに照らして考えました。

「真実かどうか」「みんなに公平か」「好意と友情を深めるか」「みんなのためになるかどうか」

私は重い役職に就いてはじめて、この四つのテストの意味の深さを知ることができました。皆さんもきっと経験したことがあると思いますが、私の長い人生のなかで心から素晴らしいと思っている言葉なのです。

幹事報告

〈 小林奈保絵 幹事 〉

なし

委員会報告

・ R情報・雑誌委員会 〈 若松泰誼 委員長 〉

「ロータリーの友1月号」の紹介



【横組み】

親愛なる日本のロータリー会員の皆さまへ
RI 会長 ジェニファー・ジョーンズ (P4-5)
あなたが「つくっている」ものは?
私のプライド、その仕事 (P11-21)
よねやまだより
米山から世界の町へ⑬
ラオス・チャンパサック (P40-41)
日本ロータリー分布図 (P53)

【縦組み】

人間と AI が共生する
職業の近未来のカタチ (P4-8)
この人訪ねて
坂口茂樹さん 宮之城 RC (P9-12)
卓話の泉 (P13)
私の一冊
失敗の科学 (P13)
ロータリーアットワーク
伝統行事「川内大綱引」祭りに太鼓寄贈 (P21)

「ロータリーの友2月号」の紹介



【横組み】

2月23日は、ロータリー創立記念日 (P6-7)
特集『友』創刊70周年特別企画
平和構築と紛争予防月間
写真家・千葉康由
1枚の写真を前に
人々は何を感じ、考えるか (P8-19)

【縦組み】

人との出会い 他者のために生きる
セブン銀行特別顧問・東洋大学理事長
安齋 隆 (P4-8)
この人訪ねて
柳澤育代さん 奈良 RC (P9-12)
私の一冊
「また、必ず会おう」と誰もが言った (P13)

卓話

一般社団法人日本郷土民謡協会 公認教授
寺本 隆夫 様



【民謡と尺八】

民謡について

民謡は「心のふるさと」と言われるように、そこにはその土地に生きた・生活している人々の仕事や郷愁・喜怒哀楽等が歌詞や節(ふし)の中に見事に表現され、色々な地域や場所で色々な人々によって唄い継がれてきました。各地の民謡を聞くと、その土地の人々の生活様式・生業(なりわい)の内容・季節の移り変わり・祭り・自然環境・その地特有の物・喜びや悲しみ・習慣や行事等々、私達が知らなかった事が数多く伝わってきます。

今では生活様式が大きく変貌し、電化・機械化が進み、民謡に唄われているような景色を殆ど見ることはできなくなってしまいました。昔の生活を知る上でも歌い継ぎたい(後世に残したい)ものです。

さて、皆様にどんな民謡があるかと尋ねると、「ソーラン節・花笠音頭・斉太郎節・真室川音頭・佐渡おけさ・北海盆唄・木曾節・草津節・南部牛追唄・小諸馬子唄・他」など最低でも七つくらいは出てくるかと思われ(50歳代以下の方は民謡を知らず)が、埼玉県に伝わる民謡はと尋ねると「秩父音頭」くらいかなと答えると思います。更に尋ねると「狭山音頭」があると言われます。狭山音頭は最新民謡で民謡の中には入りま

せん。昔から人々の生活があり生業もありましたからそれぞれに労作唄や祭り・祝いの唄がありました。この地方に遺されているものだけでも「狭山茶作り唄・狭山茶摘み数え歌・武州麦打唄・武蔵(野)麦打唄・飯能麦打唄・吾野機織唄・人間機織唄・十七機織唄・飯能木挽唄(奥武蔵木挽歌)・秩父木挽唄・大滝木挽唄・人間馬子唄・西川馬方節・名栗川筏流し唄・川越舟唄・川越酒屋翫摺唄・秩父音頭・秩父ざんざ節・大滝節 等々」と数多くあります。

今回紹介する「狭山茶作り唄・武州麦打唄・人間馬子唄・名栗川筏流し唄」についての解説

狭山茶作り唄

一、 狭山よいと 銘茶の場所ヨ ※良い茶の出とこ
 (ハイヤレヨレ ヤレヨレ)
 娘やりたや ハイ 婿ほしや
 (ハイヨリコメ ヨリコメ)

二、 宇治の銘茶と 狭山の濃い茶
 出会いましたよ ハイ 横浜で
 狭山街道にや 箒はいらぬ
 茶繰り茶摘みの ハイ 裾で掃く
 お茶は終えるし 蚕は二眠
 連れて出るなら ハイ 今こよ
 色の静岡 香りの宇治茶
 味は狭山で ハイ とどめ刺す
 むるいお茶でも お前の手から
 入れてもらえば ハイ 熱くなる
 お茶は終えるし お茶師は帰る
 ほいろ眺めて ハイ 目になみだ

茶作りが機械化される以前、「ほいろ」で手もみ茶を作る工程で作業をしながら唄われ、唄の調子は現在では尺八・三味線に合うようになっていますが、元々はおもつと泥臭いと言うか唄う 人によって少しずつ変わっていましたし、歌詞もそれぞれでした(言い伝えによれば即興で作ったものが多く、120 位はあるとか)。ここにある歌詞からは、お茶作りの頃の忙しさや、「宇治の銘茶と狭山の濃茶に出会いましたよ、横浜で」と、狭山茶を横浜港から船で輸出していた様子もうかがい知ることができます。尚、余談ですが、お茶の自動販売機の所に「色は静岡 香りは宇治よ 味は狭山でとどめさす」とあり、これは昭和41年頃狭山茶を売り出すためのキャッチフレーズだそうですが、唄では「色の静岡 香りの宇治茶 味は狭山でとどめさす」です。上記ですと、狭山茶の色・香りはそれぞれ良くないようにもとれます。小学校でも「色は静岡…」と教えているように聞きます。唄のように「色の静岡 香りの…」にしてほしいところです。唄の文句ではどこでも自分の在所や名産品が一番だと自慢するのが通例で、会津磐梯山などは宝の山で笹に黄金が成り下がるそうだから。

武州麦打唄

一、 青梅の宿は 長い宿
 (ハイシカリ)

二、 岩殿山で 鳴く鳥は
 声もよし 音もよし 岩の響きで

三、 岩殿山から 雲が出た
 あの雲は いかにも 雨か風か

四、 お天道様の 申し子で
 六月の 日照に 笠もかぶらず

五、 名栗のものは 色黒い
 黒いはずだよ 名栗は 炭の出どころ

当地方は、水田は極めて少なく畑地のため麦が多く作られていて、機械化が進むまで各農家では庭を常に綺麗に維持管理し、掃き清めて石ころ一つ無く鏡の様だと評される程にしていました。そこにムシロを敷きクルリ棒(竹の棒の先に取り付けた板がクルクルと縦に回る様にできている)で脱穀した麦の穂から実を落とし、ノゲを取り、殻を剥がす等の作業(棒打ちともいう)をする時に息を合わせる為に唄われたものです。

人間馬子唄

一、 青い(ハイイ) ハイ月夜に(ハイイ)
 エーすいとが鳴いて(ハイイハイ)

二、 狭山(ハイイ) ハイ街道に(ハイイ)
 エー箒の音(ハイイハイ)

三、 可愛い(ハイイ) ハイ男に(ハイイ)
 エー馬方させて(ハイイハイ)

四、 鈴の(ハイイ) ハイなるたび(ハイイ)
 エー出て会える

五、 「ハイ 両端堀だよ 真中歩けよ
 ハイハイド」

馬は農作業や荷物の運搬用として使われ、身近なものでした。馬に直接荷物を括り付けたり、荷車を引かせてそこに荷物を載せて運んだり、運搬・運送を生業とする者(馬子)もいて、その馬の手綱を持ち(手綱を引くと言う)馬と共に歩きながら唄ったものです。この辺りでは各村や町へ、新河岸(舟運が盛んで物資の集積地)や江戸への行き帰りに唄われたことでしょう。ちなみに「すいと」とはスイッチョ・クツワムシのこと。「箒(おさ)」とは機織りをする際、経糸に通されていて緯糸の目を詰める作業に使う楯状の物で、作業をする際「パタン・パタン」と音がします。昔は各家々で絹織物や緋を織るのが女性の仕事としていました。景色が見える様な歌詞です。

名栗川筏流し唄

一、 エー今朝の寒さに エー乗り出す筏
 家じや妻子が 送り舟ヨート

二、 エー飯能出でから エー千住へ五日
 竿にまかせた この命ヨート

三、 エー船頭可愛いや エー五寒の冬も
 襦袢一つで 汗をかくヨート

(飯能筏流し唄とも言う) 飯能から名栗にかけては、西川材と呼ばれる良質の木材の産地で、これらは主に名栗川～入間川～荒川が利用され江戸へと運ばれて行きました。伐り出された木材は名栗川を流され下流の貯木場に集められ、飯能辺りで筏に組まれ下流へと流される(川幅が狭い所では筏は一枚ずつで、

川幅が広くなるにつれ2連・3連・4連と数を増やして繋げていく。この筏に乗って下流へと運ぶのが筏乗り(筏士)で、危険を伴う為給金も良かったようですが、寒い時期は大変だったことでしょう。こうした人達によって唄い継がれました。

歌詞に「飯能出てから千住へ五日」とあるように、江戸に着くまでに数日かかり、筏を継ぎ足したり、筏士が入替わったりする為、川筋には入間川や川越辺りにと筏を岸に着けて休息や宿泊する場所も設けられていたようです。全てが江戸に運ばれた訳ではなく、途中の各地域で陸揚げされたものも数多くありました。

尺八について

尺八は真竹(まだけ)で作られていて、標準とする管の長さが1尺8寸(約54cm)の為、尺八と呼ばれています。楽曲を演奏するに当たり、高い音から低い音を出す必要性から尺八の長さもそれぞれあり、寸法での1寸刻みで2尺からは1寸刻みの他に1音階刻みになるものの2種類がありますが、自然の竹を用いて、基本は「五孔7節」(現代音楽では7孔使用もあります)です。

尺八の歴史は古く、奈良時代にこの原型となる物が雅楽の楽器として中国から渡来した「古代尺八」に始まり、東大寺の正倉院には聖武天皇が愛用したと考えられる楽器が存在しており、法隆寺にも聖徳太子が生駒山で「蘇莫者(そまくしゃ)」という曲を演奏したという伝説を持つ尺八が残されているそうです。その後鎌倉時代中期から室町にかけて「一節切(ひとよぎり)」と言う真竹で節が一つの尺八となり、宗教的な性格を持つようになりました。室町時代末期には「普化宗徒(虚無僧)」へと進化し、尺八の形状も「三節切(みよぎり)」を経過して竹の根本を使用する現代のような「普化尺八:法器(ほうき=法具)」へと変化してきました。江戸時代に入ると、虚無僧達は仏教的信仰を根本に備える修行者としての性質だけでなく、徳川幕府はお尋ね者の搜索や諸藩の情勢調査等の御用向きを担う役割等も与えましたが、明治に入ると新政府により普化宗の廃宗が命じられ、尺八の使用もなくなり、尺八の危機を感じた吉田一調という人が時の教部省に出向き、法器ではなく楽器として存続することを許可されました。以降古典本曲・民謡などの他、近年では歌謡曲・ポピュラー・ジャズ・映画音楽など現代音楽にと幅広く使われ演奏されています。

尺八は、人の声に近い楽器とも言われているので、民謡の伴奏などには適していると思いますが、孔が五つしかないために、孔を4分の1位開けたり半分開けたりと非常に難しく、それだけに奥深い楽器です。



ニコニコボックス

- 渡邊会員 「パスト会長の時間」宮岡宏太郎パスト会長、本日は宜しくお願い致します。日本郷土民謡協会公認教授 寺本隆夫様、お忙しい中お越し頂き有難うございます。どうぞ宜しくお願い致します。
- 小林会員 桜のつぼみが日に日にふくらんできているのがよくわかります。もうすぐですね。今年は入学式の時期にはどうなのでしょう。寺本さま、ようこそおいで下さいました。嬉しい限りです。
- 浜野会員 本日は楽しい民謡ですネ。寺本隆夫様、宜しくお願い致します。パスト会長の時間、宮岡パスト会長宜しくお願い致します。
- 小島会員 宮岡パスト会長、本日のパスト会長時間楽しみにしていました。外来卓話、日本郷土民謡協会公認教授寺本隆夫様、お話し楽しみです。
- 柴田会員 本日は私達のクラブ例会に外来卓話として承諾いただきありがとうございます。しっかり尺八、民謡を聞かせてもらいます。

◆ 次の例会 ◆

- 3月10日(金) 第2副SAA: 沼崎会員 佐々谷会員
会員卓話: 菊田邦彦会員
- 3月17日(金) 例会取り止め
- 3月24日(金) 例会臨時変更
米山記念奨学生グエンフォンマイさん
送別夜間例会(岳代川18時より)